

三木市記者発表資料 (令和4年5月31日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
議会事務局	事務局長 石田英之 (内線 110)	議事調査係	0794-89-2309

タイトル
デジタル技術を活用した議会運営の効率化 議会の活性化など議会機能の強化に向け 三木市議会にタブレット端末を導入
内容
<p>三木市議会は、令和2年7月からタブレット端末利活用検討委員会においてタブレット導入の検討を進めてきました。6月3日開催の第371回三木市議会定例会から議員に1台ずつタブレットを貸与し、デジタル技術を活用した議会機能の強化を進めます。</p> <p>1 タブレット端末等の概要</p> <ul style="list-style-type: none">(1) タブレット端末：Apple社製 12.9インチ iPad pro Wi-Fi+Cellular 128GB 19台（議員用・事務局用）(2) 導入アプリケーション<ul style="list-style-type: none">(ア) グループウェア（情報共有）：LINE WORKS（ラインワークス）(イ) ペーパーレス会議（資料閲覧）：Side Books（サイドブックス）(ウ) オフィスソフト（文書作成、表計算他）：Microsoft 365（マイクロソフト 365） <p>2 タブレット端末の利活用</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 会議で配布する紙資料は、段階的にPDF等の電子データに切り替え、会議のペーパーレス化と情報管理の一元化を進める。(2) タブレット端末で利用できるさまざまなデジタル技術を活用して、時や場所を選ばず情報を活用し、議会活動・議員活動をさらに活性化させる。(3) 議員と事務局職員間の情報伝達をラインワークス内の掲示板やカレンダー等を利用して、正確で迅速な情報共有を行い、業務の効率化を進める。
セールスポイント
<ul style="list-style-type: none">1 情報が電子データになることで、市民への市政情報の説明や災害時の情報共有など、議会運営及び議員活動におけるさまざまな場面で、正確でわかりやすい情報共有ができる。2 大量の紙資料が電子データ化され、紙資源の削減のほか、印刷製本などの業務が効率化される。